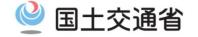
【豊橋BP】暫定2車線区間の課題



- 暫定2車線区間では、交通事故等により両方向通行止めとなる交通寸断が発生し、通常時及び災害時に緊急車両を含む車両が通行できなくなる状況が発生しています。
- 4車線化の整備により、交通事故による通行止めを削減し、交通機能を確保することでネットワークの信頼性向上が期待されます。

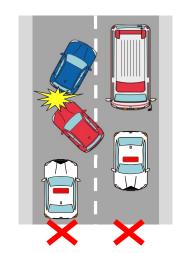
□ 片側のみ ■ 両方向



○交通事故発生時の通行止めイメージ

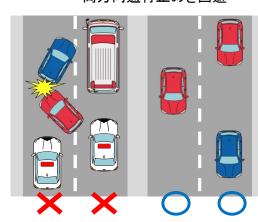
<暫定2車線>

交通事故処理により両方向通行止め(交通寸断)



<4車線>

片側のみでの交通事故処理が可能となり 両方向通行止めを回避



〇豊橋BPの交通事故等による通行止め発生状況(R2~R6)

39時間 通行止め発生時間(時間/5年 通行止め発生回数(回/5年) 18, 00 20.0 40時間 暫定2車線区間 暫定2車線区間 7時間 の約3割まで減 3.0 の約3割まで減 16.0 30時間 12.0 20時間 8.0 15.0 32時間 5.00 10時間 10時間 1.0 4.0 2時間 4.0 8時間 0.0 0時間 暫2区間 完4区間 暫2区間 完4区間

出典:名古屋国道事務所集計資料より作成(通行止めのみを対象(片側交互通行等の通行規制は非対象))